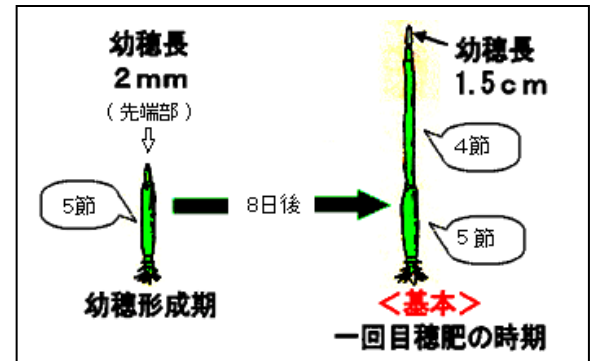


コシヒカリの生育は回復し、ほぼ近年なみです。  
草丈は短く、茎数は多く、葉色は濃くなっています。  
コシヒカリ(5/10以降田植)の幼穂形成期(幼穂 2mm)は、7月12日頃と予想されます。

分施ほ場の穂肥は適正な生育の場合(ページ下参照)は、  
1回目の穂肥は、幼穂長を確認し、生育状況を見て適切に施用しましょう！  
2回目の穂肥は、確実に施用し、登熟期間の稲体の活力を維持しましょう！  
( ※ 基肥一発肥料の追加穂肥については、裏面を参照してください。 )

コシヒカリ・となみ野・調査田 11 か所平均 (5/10 以降田植) ・7/7 調査結果								
年	田植日	草丈 cm	株当り 茎数	m <sup>2</sup> 当り 茎数	葉色 板	葉令	幼穂 形成期	出穂期
今年	5月15日	63.1	29.4	597	4.3	11.5	7月12日 (予想)	8月3日 (予想)
去年	5/14	69.7	22.8	473	4.0	12.0	7月9日	7月31日
近年	5/13	66.2	24.0	474	4.1	11.6	7月12日	8月3日

\* 近年は (H19~28) までの10年間の平均



## 1. コシヒカリの穂肥施用の目安(分施)

幼穂長 1.5cm ( 幼穂形成期の8日後・7/20頃 ) の稲の姿

**適正な生育の場合**  
草丈: 82 cm、葉色: 3.6  
茎数: 430 本/m<sup>2</sup>

【1回目は予定通り】

1回目 幼穂長 1.5cm 程度  
7月20日頃 - 10kg/10a

2回目 1回目穂肥の7日後  
10~13 kg/10a

**生育過剰の場合**  
草丈: 85 cm、葉色: 4.0 以上  
(砂壌土は 4.2 以上)  
茎数: 460 本/m<sup>2</sup>ほど

【少し遅らせて減肥】

幼穂確認 10日後頃  
1回目 幼穂長 2cm 程度  
7月22日頃 - 5~7kg/10a

2回目 1回目穂肥の7日後  
10 kg/10a 程度

さらに草丈が伸びて  
87cm以上の場合

1回目  
穂肥は施用せず  
倒伏防止に努める。

2回目  
生育状況に応じて対応

## 土質の違いによる穂肥の施用量 ~土壌や生育状況に応じて加減しましょう!~

[となみ野穂肥 535]で10a当たり

項目	砂質浅耕田	普通田	粘質田
穂肥1回目	10 kg程度 (窒素成分で 1.5kg 程度)	10 kg以内 (窒素成分で 1.5kg 以内)	
穂肥2回目	12~13 kg以内 (窒素成分で 2.0kg 以内)		10 kg程度 (窒素成分で 1.5kg 程度)
出穂直前 (穂肥3回目)	葉色が淡い場合に 5~7kg (葉色 4.0(砂壌土 4.2)以下) (窒素成分で 0.7~1kg)		

## 2. 基肥一発肥料の追加穂肥(※コシヒカリ8月3日出穂の目安です。)

・基肥一発肥料は、穂肥施用は不要ですが、出穂 10～7 日前(7/24～27)の葉色が 4.0(砂壤土は 4.2) 以下と淡い場合は、追加穂肥をしましょう。



・追加穂肥の施肥は、判断後すぐ！  
遅くとも出穂 3 日前(7/31)までに、「となみ野穂肥 535」で、5～7kg/10a 施用！

葉色が淡い場合の追加穂肥は、出穂後の稲体活力維持に効果があります。

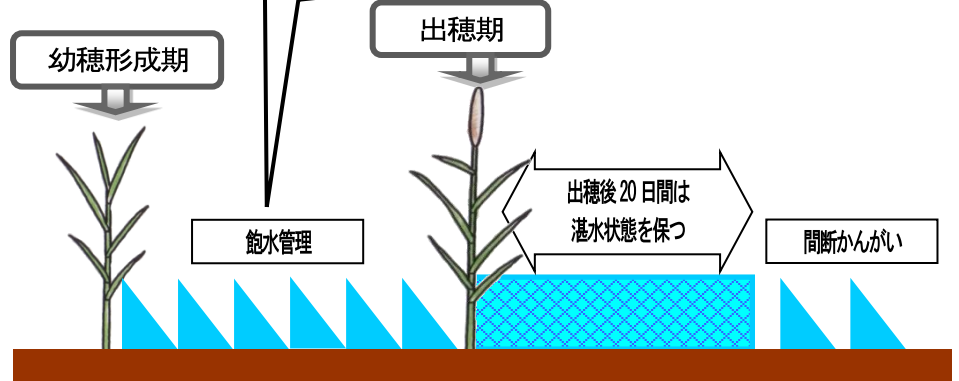
## 3. 今後の水管理

### 《幼穂形成期～出穂期》

土壤の乾きすぎに注意して足跡に水が残る程度の「飽水管理」を行い、干し過ぎによる葉色の急激な低下を防ぎましょう。

出穂期まで、乾き過ぎに注意！

フェーンが予想される時は、  
湛水（水不足に注意）



## 4. カメムシ多発 注意報発令中！

斑点米の原因となる『カメムシ』が今年も多発しています。適期に、的確な防除を行いましょう！

J A管内の状況 (6月27日)	53地点調査
斑点米カメムシ類確認地点率	94.3%
平均虫数	9.4頭

## 5. 早生の穂揃い期防除

～防除を徹底し、病害虫の発生を防ぎましょう～ ※7月21日出穂期の場合です。

	対象病害虫	防除時期(目安)	使用農薬・散布量(10a 当たり)	
			粉剤	液剤
2回目	いもち病、カメムシ類、 ウンカ類、ツマグロヨコバイ	穂揃期(90%以上の出穂) 7月24日(出穂期の3日後)	ビームクラブジョーカー粉剤DL 4 kg	ビームクラブジョーカーフロアブル 1000倍液・150%

※ 採種ほ地域は、別途ご案内いたします。

### 【お問い合わせは】

砺波農林振興センター農業普及課砺波班 32-8113

となみ野農業協同組合生産企画課 32-8619 【[einoubu@ja-tonamino.or.jp](mailto:einoubu@ja-tonamino.or.jp)】(砺波市宮沢町3-11)

又は、最寄りの統合支店へお問い合わせ下さい。

支店名	TEL.	支店名	TEL.	支店名	TEL.
中央支店	32-3107	北部支店	32-2754	庄西支店	33-4130
庄東支店	37-0047	福野支店	22-3018	井波中央支店	82-1552
稲種センター	82-0117	資材配送センター	32-5440	あぐり館	32-5440

◎ 土日の営農相談は、あぐり館にて営農指導員が行っております。